

ローヤルスターファイバーに隙はなく、 そしてスキマありません。

断熱材	ローヤルスター ファイバー	マット状断熱材 (グラスウール等)	発泡系断熱材 (ウレタンフォーム等)
素 材	木質系繊維	鉱物系繊維	石油系
断熱性能 (現場性能)	◎ スキマなくプロによる施工	△ マット状はスキマが生じ、 断熱性能を発揮しにくい	○ 気密性は高いが、厚みや発 泡量にバラツキが生じる
経年変化 (住宅への影響) ※ 1	◎ 経年劣化は認められない (スキマない施工により、素材内 部からの結露発生は極めて稀)	○ 経年劣化は認められない (スキマが生じることによって、結 露発生を引き起こす可能性が有る)	△ 25% 程度の劣化が考えられる (断熱性能の低下がみられ、本来の 機能を発揮できない可能性が有る)
防音性能 (現場性能)	◎ 素材そのものの吸音性が 高い。スキマない施工で 効果を発揮	○ 素材の吸音性は高いが、 スキマがあると性能を発 揮できない	△ 素材の吸音性が低い
防火性能 (当社比較) ※ 2	◎ 難燃性が高く、表面が 炭化するのみ	○ 不燃材ではあるが、炎が貫 通する。または溶けてしまう	△ 炎をあてるとすぐに溶け てしまう
環境負荷 ※ 3	◎ 製造エネルギー：小 約 14kWh/㎡ 原料：リサイクル資源	△ 製造エネルギー：大 約 100~700kWh/㎡ 原料：一部リサイクル	△ 製造エネルギー：大 約 900~1,400kWh/㎡ 原料：リサイクル不可
初期費用	△ 材料費 + プロによる工事費	◎ 材料費のみ	○ 材料費 + プロによる工事費

※ 1 出典：断熱材の長期断熱性能評価に関する標準化調査結果報告書(独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)25年後の熱抵抗補正係数
 ※ 2 約 1,000℃のガスバーナーを、直接断熱材に30秒間あてて実験
 ※ 3 出典：建築技術 No.648(断熱材の製造エネルギー)



Q&A



Q. 新聞紙なのに燃えないの？

A. ローヤルスターファイバーは難燃剤(ホウ酸・ホウ砂)を添加しています。他断熱材と比較してもかなり燃え難い断熱材となっています。難燃だけでなく、有毒ガスも発生しない、安心・安全の製品です。【→4 ページ参照】

Q. 新聞に使用されている印刷インキは安全なの？

A. 国内の新聞に使用されているインキは環境配慮型の大豆油を原料としています。普段手にとって読んでいるように、人体への影響はありません。

Q. ホウ酸・ホウ砂は安全なの？

A. 目薬やコンタクトレンズの洗浄液など、一般的に幅広く使用されています。また、ホルムアルデヒドのような揮発性も無く、健康に影響を及ぼす心配もありません。【→4 ページ参照】

Q. 湿度をコントロールするのに撥水するの？

A. 撥水剤は液体は遮断しますが、気体は通過させます。ローヤルスターファイバーに使用されている撥水剤は、女性の化粧品に使われているものと同じであり、水は弾きますが空気を通し、皮膚呼吸を妨げません。

Q. 時間が経過したら沈下しないの？

A. 計算された密度でプロが施工しますので沈下はしません。第三者機関で行った 20 年相当の振動試験でも沈下は認められませんでした。

Q. シックハウスは大丈夫なの？

A. シックハウスの原因となるホルムアルデヒドのような揮発性有害化学物質は一切使用していません。【→裏表紙の JIS 認証参照】

Q. セルローズファイバーは、なぜ値段が高いの？

A. 安心・安全に長くご使用いただくために施工にこだわり、専門業者による工事価格が含まれるためです(施工は誰でもできるわけではありません)。優れた断熱性能により、その後の冷暖房費やエネルギー消費の削減を実現し、快適な生活をお約束いたします。【→3 ページ参照】

Q. J I S 認証に適合していると何が良いの？

A. ローヤルスターファイバーは厳しい品質基準に合格して、J I S 認証に適合しています。J I S 認証を受けているので、断熱性能が保証されています。このことから J I S 認証適合品は長期的に安心してご使用いただけます。【→裏表紙の JIS 認証参照】